園だより6月号





YMCA オリーブ保育園

2021 年 6 月 1 日 発行 園長 矢野久美

今月のねがい

今月の讃美歌 *ぱらぱらおちる

- *讃美歌やお祈りのことばに触れ心地よく過ごす
- *絵本やお話を通して、豊かな言葉に出会う

ある朝、保護者のお母様から『保育園の玄関に咲くあじさいの花がハート型になっているのを見つけました!』と笑顔で告げられ、朝からとても嬉しい気持ちになりました。それ以来、 形を気にしながらあじさいの花を見るようになりました。

その日は夕方にも職員から『虹が出ています!』と、雨上がりの空に虹が掛かっている写真が送られて来ました。日常の中にある小さな喜びを分かち合う事が、人の心を元気にし豊かにするのだと実感しながら過ごしています。

先日、2歳児クラスの子どもたちが園庭で泥んこ遊びをしていました。まるで初夏のような日差しの中で、遊び初めはそのような予定ではなかったようですが、水を加えた砂が泥になり、いつの間にか子どもたちは裸足になり、夢中になって遊んでいました。遊び終えた子どもたちの、お構いなしに汚したズボンや靴を見て、どんなに楽しかっただろうと想像がつきました。子どもたちが楽しく遊んでいたり、夢中になっている姿こそ保育者の喜びであり、それはご家族の方々と分かち合える掛けがえのないものだと思います。その日の泥んこ遊びの活動写真をご家族の方々が目を細めてみている姿がとても印象に残りました。

コロナ禍であっても、みんなの心が少しでも元気になるよう、子どもたちの笑顔をご家族の皆 さまと分かち合いながら、あたたかな保育に努めて参りたいと思っております。

そして一日も早くコロナの雨が上がり、大きな虹が世界中に掛かりますよう願います。

山中湖キャンプについてのお知らせ

毎年恒例で行っている、さくら組の山中湖キャンプですが、昨年度に続き本年度 も中止とする事をご報告させていただきます。

YMCA ならではの大切なプログラムですので、ぎりぎりまで検討いたしましたが、やはりこのコロナ禍においては難しいとの判断に至りました。代替プログラムの有無などに関しましては、また別途でお知らせいたします。さくら組の子どもたち、保護者の皆様には大変残念なお知らせとなりました事をお詫び申し上げます。





《 引き続き 登園・降園のお知らせ 》

- ◎登園時、お子さんの受け入れの際に健康カードでの健康チェックを実施しております。多少お時間がかかりますのでご了承ください。引き続きご自宅にて朝の体温を必ず測ってご記入ください。
- ◎登園後の体調の変化(発熱、咳、鼻水などだけでなく食欲、機嫌、顔色なども含みます)があった場合は、念のためご連絡いたします。

必ず連絡が取れるようにしていただくようお願いいたします。

また発熱の場合は速やかなお迎えをお願いいたします。

- ◎PCR 検査をご家族の方が受ける場合も園にご連絡ください。その場合は結果が出るまでお子さまの登園をお控えいただきます。
- ◎発熱後24時間は検温をしていただきながら、必ずご自宅にて様子を看ていただきますようよろしくお願いいたします。

保育園内で新型コロナウイルス罹患者が確認された場合、区保育所による濃厚接触者の判断を踏まえ、必要に応じて臨時休園を行う場合があります。その際のご連絡はフェアキャストなります。

新型コロナウイルスの感染拡大が収束しない中での保育となりますが、引き続き感染対策の ご協力をお願いいたします。保育園では密が避けられない状態での保育となりますが、出来 る限りの配慮をしながら、子どもたちが安心して過ごせるよう最善を尽くして参ります。 ご家族の方々と共にこの難局を乗り越えていきたいと思っております。

引き続きご協力をお願いいたします。